

平成25年度支部活動計画

- (1)、支部活動のスローガン・『楽しくなければ同窓会じゃない。楽しくやろう同窓会』を合言葉に親睦を大切に、一人一人の気持ちを大切に、若い人の参加を図り先輩の人生経験を引き継いでいく活動を展開していく。また、同時に多種多様な『楽しさ』を分かち合える同窓会活動になるように努める。
- (2)、大きな被害をもたらした一昨年の東日本大震災は未だ収束してない。復興半ばである。故郷へ帰れずにいる人達は現在でも10数万人になる。競争でなく、助け合い心寄せ合い連帯意識を強めて行くことが求められている。
原発災害を含めて巨大地震の発生予測が叫ばれ、異常気象も集中豪雨や竜巻といった災害も生活を脅かしている。いつどこでどのような災害に遭うか予測できない状況の中で、悠久会の同窓生という仲間の連帯を大切に、心寄せ合い、いつでもどこでも明るく同窓の仲間と支え合える活動と支部づくりに努めて行く。
- (3)、母校発展のために寄与する
 - ・グローバルな大学の在り方が強く言われている今日、母校の発展を願い、母校で行なう行事には積極的に参加をする。
 - ・また、新潟大学東京事務所の活動をもりたて、講演会等に積極的に参加をしていく。
 - ・新卒・院卒の同窓生に同窓会活動の楽しさを知ってもらい、同窓会活動に積極的に参加するように働きかけて行く。
- (4)、支部活動の発展を目指して
 - ・企業幹事を重視し改めて幹事を決めていく。
 - ・支部活動の目玉的活動であるウォーキングを継続して行なう。
 - ・若い世代に役員に入ってもらい、若返りを図りつつ支部役員会の充実を目指す。若い世代への働きかけを強め、楽しい役員会を開催していく。特に拠点企業への働きかけを強める。
 - ・リニューアルなった埼玉支部ホームページの活用を図り、一層の充実化を図る。
- (5)、近隣支部との交流
 - ・近隣支部との交流は支部活動の発展にとって大きな意義のあることです。
 - ①他支部総会に参加し
 - ②他支部が計画する活動に参加し、
 - ③特にゴルフ、囲碁、ウォーキング等の他支部活動にも積極的に参加し交流を図る。
 - ④東京支部が毎年開催している悠久会首都圏支部新年会に積極的に参加する。
 - ・首都圏には医学部同窓会、農学部同窓会、理学部同窓会が独自の同窓会活動を行っている。また、教育学部も本年、首都圏同窓会結成に向けて積極的に行動している。このような他学部の同窓会の活動に参加し、他学部の同窓生との交流を図り、ひいては首都圏における全学的同窓会の発展に寄与する。とりわけ今年は工学部同窓会が首都圏同窓会定期総会開催の幹事学部となっている。その定期総会成功に向けて積極的に行動する。
- (6)、工学部創立90周年記念のトキ飛翔！新潟総会へ積極的に参加する。
 - ・支部役員は積極的に参加する。
 - ・クラス会を組織し大勢の参加を呼び掛ける。